

# 図書館だより

2023/09/25



今回は図書委員と司書による本の紹介です。

紹介する本のうち、図書館にある本には☆マークを付けているので、ぜひ読みに来てください。  
司書 あきら 宇都宮輝



## 『ハリー・ポッター』 ☆

J. K. ローリング 作 / 松岡 佑子 訳 静山社

我を忘れる程夢中になったので紹介します。わくわくする展開ばかりで、さまざまな個性を持ったキャラクターがたくさん出てきます。はじめは夢を見せてくれる物語でしたが、だんだん考えさせられる物語に代わっていくのでそこも楽しめるポイントです。

(高3 O・M)



## 『神様のカルテ』 ☆

夏川 草介 作 小学館

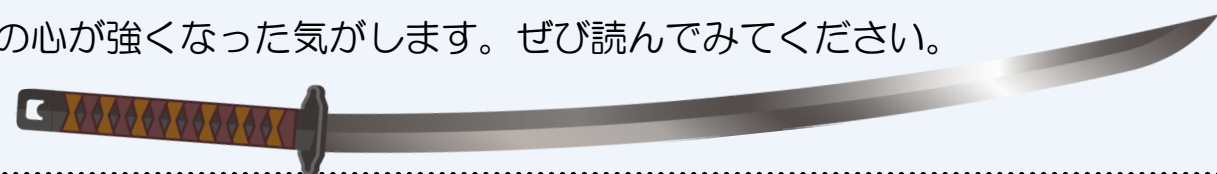
栗原たち医学生が、同じ目標に向かってきた仲間と別々の進路を歩むことになる葛藤や、医師として人間として成長していく過程が描かれています。命の重さや生きることの意味といった普段生活する中では意識せずに行っていることを、あらためて感じさせてくれる作品になっています。

(高3 T・A)

## 『鬼滅の刃』 ☆

吾峠 呼世晴 作 集英社

主人公の炭治郎はとても心が強くあきらめない性格の持ち主。この漫画を読むと自分の心が強くなった気がします。ぜひ読んでみてください。



## 『柔軟力』 ☆

川崎 絢平 作 竹書房

この本には野球のことはもちろん、人間性や決まりを守ることなどさまざまなことが書かれています。この本は自分の将来のためになるのでぜひ読んでみてください。(中3 T・K)



## 『ナオミとカナコ』

奥田 英朗 作 幻冬舎



『ナオミとカナコ』は心を揺さぶる感動的な物語だ。ナオミは内気ながら強い意志を持つ女性であり、カナコは彼女の運命を変える力強い友人だ。困難な状況や挫折に直面しながらも希望を失わずに前進する姿勢に感銘を受けた。

(高3 Y・Y、K・M)

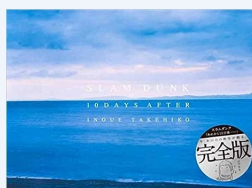


## 『はだしのゲン』 ☆

中沢 啓治 作 汐文社

おすすめの理由は戦争の恐ろしさがわかるからです。そして、ゲンの周りの人がいなくなってしまう悲しさや、つらさに共感しつつ読むと本の世界に入れます。強く生きるゲンは素晴らしい人間だと思い、私もゲンみたいに強く生きてみようと思えました。

(高3 E・K)



## 『スラムダンク[あれから10日後-]完全版』 ☆

井上 雄彦 作 フラワー出版



書き下ろしの黒板漫画を完全収録。桜木のリハビリ、流川の英語リスニング、宮城のキャプテン像…といった10日後の物語を知ることができます。ほかの湘北メンバーや、他校の選手たちも載っています。海南・牧の秘密も判明するので、スラムダンクを読んだ人、観た人におすすめです。(司書)

※本はカウンターにあります。A3くらいの大きめの本です